

平成30年度 歴史と人物科 講座内容

講座場所 木曜日 コミュニティセンター4F会議室 時間帯 午前10時～12時

回数	講義日	講師	講義概要項目
1	4	19 加藤	日本中世の見方と中世史に生きたひとびと
2		26 鶴崎	戦国期略年譜と最近の応仁の乱ブーム
3	5	10 加藤	奥州藤原氏の台頭と中世都市平泉～少年源義経は奥州にいたのか～
4		24 鶴崎	中世都市堺の発展
5		31 加藤	平氏政権のはじまりと福原にかけた清盛の夢
6	6	7 鶴崎	武家伝奏という仕事と広橋守光の日記『守光公記』
7		14 加藤	源平合戦の国際性と屋島・壇ノ浦の戦い～永井路子『炎環』を読む
8		28 鶴崎	船岡山合戦と大内義興
9	7	5 加藤	北条政子と源頼朝～承久三年五月十九日の尼将軍～
10		12 鶴崎	戦国期前期と後期の連歌師の相違
11		26 加藤	北条泰時と御成敗式目
12	8	30 鶴崎	戦国期北摂地域の国人連合
13		6 加藤	建礼門院右京太夫と平資盛～文治二年の大原寂光院～
14		13 鶴崎	もう一人の天下人、三好長慶
15	9	27 加藤	忍性と北山十八間戸
16		4 鶴崎	織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の個性
17		11 鶴崎	平成29年の大河ドラマ『おんな城主直虎』の背景
18	10	25 加藤	一遍～『一遍聖絵』をみる
19		1 加藤	中世の都市と商業と町衆～応永二十六年の北野天満宮の神人・座衆安堵状～
20		8 鶴崎	信長支配下の京都見物、今川氏真と島津家久
21	11	29 加藤	フビライハーンと高麗・三別抄の反乱と蒙古襲来
22		6 鶴崎	関ヶ原合戦後と『白山万句』、加賀前田藩の不安
23		13 加藤	海洋武装商人・王直と日明貿易
24	31/1	10 鶴崎	和泉国中庄の新川家の中世から近世
25		24 加藤	賢会書状を読む～一向一揆のあるリーダーの記録
26		31 鶴崎	三河松平諸氏の発展
27	2	7 加藤	天正十年夏六月二日、黒人侍・弥助と信長
28		14 鶴崎	朝鮮出兵の陰影
29		28 加藤	浅井長政の最後の感状を読む
30	3	7 鶴崎	二度の大坂城没落

※ 内容は変更する場合があります。